

在留外国人統計テーブルデータのご利用方法について

1. 概要

「在留外国人統計テーブルデータ」（以下「本データ」といいます。）には、在留外国人数に係る次のデータが入力されています。

- (1) 国籍・地域別
- (2) 在留資格別
- (3) 都道府県別
- (4) 年齢別
- (5) 性別

以上のデータをエクセルのピボットテーブル機能を用いて組み合わせることで、自由にクロス表を作成することができます。

2. 利用方法

(1) データの見方

ダウンロード時には「ピボットテーブル」シートにエクセルのピボットテーブル機能を用いた表が都道府県別、国籍・地域別で表示されています。

行ラベル	02アジア	02アフガニスタン	02アジア	03アラブ首長国連邦	02アジア	04ミャンマー	02アジア	05バーレーン	02アジア	06ブータン
01:北海道		154		0		2830		0		
02:青森県		29		0		328		0		
03:岩手県		10		0		593		0		
04:宮城県		38		0		1240		0		
05:秋田県		19		1		130		0		
06:山形県		1		0		293		0		
07:福島県		39		1		748		0		
08:茨城県		550		0		1982		1		
09:栃木県		172		0		1171		0		
10:群馬県		50		0		2442		0		
11:埼玉県		251		1		5228		0		
12:千葉県		2424		0		4037		0		
13:東京都		196		44		20100		8		
14:神奈川県		114		26		3990		4		
15:新潟県		32		0		725		0		
16:富山県		4		0		492		0		
17:石川県		14		0		788		0		
18:福井県		11		0		584		0		
19:山梨県		2		0		462		0		
20:長野県		4		0		753		0		
21:岐阜県		35		0		1734		0		

見方：「（令和5年末現在）北海道において在留中のアフガニスタン人は154人」

(2) 操作方法

主な操作例を記載します。

本データはエクセルのピボットテーブル機能を用いており、本書に記載されているものはピボットテーブル機能の基本の一部のみで、本書に記載されていない機能も

存在します。

ア 表にフィルターを設定する

画面左上にフィルター機能が表示されています。

ダウンロード時は在留資格が「（すべて）」になっており、フィルター機能で「03:教授」を選択すると、在留資格「教授」のみの都道府県別、国籍・地域別在留外国人数が表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G
1	在留資格	(すべて)					
2	性別	検索					
3	性別						
4							
5	合	■ (すべて)					
6	行	☒ 03: 教授	02アジア	03アラブ首長国連邦	02アジア	04ミャンマー	02アジア
7	01:	☐ 04: 会同		2830	0	5	284
8	02:	☐ 05: 宗教	0	328	0	0	26
9	03:	☐ 06: 報道	0	593	0	0	137
10	04:	☐ 07: 高度専門職 1号イ	0	1240	0	25	519
11	05:	☐ 08: 高度専門職 1号ロ	1	130	0	0	12
12	06:		0	293	0	0	69
13	07:		1	748	0	31	154
14	08:	☒ 複数のアイテムを選択	0	1982	1	3	1262
15	09:		0	1171	0	23	736
16	10:		0	2442	0	1	1716
17	11:		1	5228	0	8	3726
18	12:		0	4037	0	35	1665
19	13: 東京都	196	44	20100	8	28	6341
20	14: 神奈川県	114	26	3990	4	29	2021
21	15: 新潟県	32	0	725	0	11	125
22	16: 富山県	4	0	492	0	0	164
23	17: 石川県	14	0	788	0	2	217
24	18: 福井県	11	0	584	0	6	110
25	19: 山梨県	2	0	462	0	0	85
26	20: 長野県	4	0	753	0	8	147
27	21: 岐阜県	35	0	1734	0	1	335
28	22: 静岡県	29	0	3125	0	3	503

※フィルターは複数の項目を同時に選択できます。例えば「23:技能実習1号イ」「24:技能実習1号ロ」をどちらも選択すれば、「技能実習1号」をまとめて表示させることもできます。

また、「性別」のフィルター機能を使用することで、選択した性別のみの数値にすることができます。

イ 国籍・地域別を在留資格別へ変更

次の図のように、ピボットテーブルのフィールドの「列」枠の①「国籍・地域」をクリックしたまま上の枠に移動させ、代わりに上の枠にある②「在留資格」をクリックしたまま「列」枠に移動させます。

ピボットテーブルのフィールド

レポートに追加するフィールドを選択してください:

検索

☒ 国・地域
☒ 在留資格
☒ 年齢
☒ 性別
☒ 都道府県
☒ 在留外国人数

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター
 在留資格
 年齢

行
 都道府県

列
 国・地域

値
 合計 / 在留外国人数

☐ レアウトの更新を保留する

移動後は次の図のように、表の列項目が在留資格別になります。

ピボットテーブルのフィールド

レポートに追加するフィールドを選択してください:

検索

☒ 在留資格
☒ 年齢
☒ 性別
☒ 都道府県
☒ 在留外国人数

その他のテーブル...

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター
 年齢
 性別

行
 都道府県

列
 在留資格

値
 合計 / 在留外国人数

☐ レアウトの更新を保留する

同様の操作で、行列の項目を自由に組み合わせることができます。

また、上記アのフィルター機能に「国籍・地域」の項目を追加する場合は、ピボットテーブルのフィールドの「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させます。

「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させると、「国籍・地域」のフィルター機能が使用できます。

国籍・地域

在留資格

年齢

性別

都道府県

在留外国人数

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター

国籍・地域

性別

都道府県

列

在留資格

行

都道府県

合計 / 在留外国人数

レイアウトの更新を保留する

ウ 列（又は行）に2つの項目を同時に表示させる

例えば、行に都道府県、列に年齢別・在留資格別の表を表示させたい場合、列に「年齢」「在留資格」を移動させます。

移動後は次の図のようになり、都道府県別、在留資格別、性別の在留外国人数が表示されます。

「列」枠に「在留資格」・「性別」を移動させます。
※この例では、「在留資格」が上、「性別」が下です。
「北海道」に「教授」の「男」が172人、「教授」の「女」が103人在留していることが分かります。

在留資格

年齢

性別

都道府県

在留外国人数

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター

国籍・地域

性別

都道府県

列

在留資格

性別

行

都道府県

合計 / 在留外国人数

レイアウトの更新を保留する

用途に応じて、上記ア、イ、ウの操作を組み合わせご利用ください。